

ピックアップ 協働事業

若年層に向けた金融教育支援事業 神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

+

消費生活総合センター、こども・若者支援課

高校生やその保護者に対して、金融教育や法的に大人になることについての講義、奨学金等支援制度の適正な活用方法の説明や個別相談を行う事業

団体 コメント

協働だからこそ「よかった」こと

事業を始めるにあたりいつも頭を悩ますのは集客です。今回は市との協働事業ということで、すでに高校とのコンタクトがある市から学校への働きかけをしていただき、単独で行うより時間と労力がかからずスタートできました。

協働だからこそ「苦労した」こと

あらゆる経費において「税金を使用している」という責任を感じながら事業を進めてきました。また、市役所に提出する書類の作成等、事務作業が以前よりも増えました。

市担当者 コメント

協働だからこそ「よかった」こと

「自立した消費者」を目指した事業を行うなかで、ライフプランの作成に金銭的な視点を加えるなど、市の職員だけでは難しかった専門家の知見を交えた講義を実施することができました。

協働だからこそ「苦労した」こと

高校生に伝えたいことが沢山あり、いかに自覚してもらう内容とするかが大変でしたが、お互いのノウハウを生かし学校とも綿密に調整することで、よりよい講義の実現を図りました。

団体からこれから応募される方へ

協働事業で受けられる支援は3年程度であることをふまえ、3年後に単独であるいは他の団体と協働して、事業が継続できるように準備しておく必要があります。

実施年度 令和元年度～

総事業費 411千円（初年度予算額）

“18歳はもう大人”

*社会経験の少ない18歳の高校生・大学生が“金銭トラブル”“消費者トラブル”に巻き込まれる心配が増加！

*出前授業を学校でいたします

- ① “契約と責任”の話 弁護士
- ② “金銭教育”の話 F.P
- ③ “奨学金”の話 奨学金アドバイザー

